

# 生成AI時代のビジネスプロフェッショナル研修



## ■ 直面する課題

生成AIの進化は効率化や思考の向上に不可欠ですが、安易な依存は批判的思考力を低下させる懸念があります。かつてPC等の道具が登場した際も、単なる「使い手」に留まった者は成長が鈍化し、変革を導く存在にはなれませんでした。

これから本格化する「生成AI時代」に、プロフェッショナルとして、普遍的な論理考案力や指導力をAI時代にどう磨き、何を守るべきか。単なる便利さを超え、AIを自己変革のパートナーとして捉え、自身の提供価値を飛躍させるための本質的な向き合い方が、今すべての表現者に求められています。

## ■ 研修のねらい、目的

本研修は、生成AIを単なる効率化ツールや思考の相棒として終わらせず、自己変革のパートナーとして捉え直すことを目的とします。

生成AIの真価を引き出し、ビジネスプロフェッショナルに求められる本質的かつ普遍的な力を再構築することで、個人の成長を引き出し、組織変革に結びつけることをねらいます。

講師陣が自らもプロフェッショナルとしてチャレンジするなかで多くの企業支援を通じて見いだした、思考と行動の様式とその獲得の仕方を体系的かつ実践的なケースを通じて伝授します。コンサルタントの実務能力と生成AIを掛け合わせることで、AIを自らの能力の増幅装置とし、自身のあり方そのものを変革することを目指します。

## ■ 研修の特長

### 1. 自己変革の3つのレベルの習得

生成AI活用を文房具レベル、思考支援ツールレベルに留めず、自身のあり方や思考・行動スタイルを転換する自己変革パートナーレベルへと引き上げます。

### 2. 5つの本質的かつ普遍的な力の定義

イシュー・ファースト、構造化・抽象化、仮説駆動の意思決定、事実と真実への執着、変革を実現する行動力という、AI時代にこそ価値が高まる5つの力を集中的に強化します。

### 3. 人間にしかできない価値への注目

AIが得意とする過去の統計的な回答に対し、人間ならではのアブダクション（飛躍と創造）、身体性と直感、情緒とナラティブ（共感と物語）といった、未来を動かす意志の力を磨きます。

### 4. 成果と成長の方程式の活用

意識の高さ、ハードワーク（時間の質×量）、地頭という3つの要素に対し、生成AIをどう介在させて自身のパフォーマンスを最大化させるかの具体的な戦略を立案します。

- 文房具レベル、思考支援ツール止まりでは単なる「器用な使い手」に終わる。生成AIと正しく向き合い、自己変革のパートナーとする！



## 5つの本質的かつ普遍的な力

### 成果 = 意識 × 時間 × 地頭

- 意識の高さ = 本人の目指す姿と実現への
- ハードワーク = 時間の量 × 時間の質であ
- 地頭 = 前提(伸ばせない)としつつ

5

- 成長し貢献し続けるビジネスパーソンに共通する5つの力を理解し、生成AI時代にいかに高めていくかを考える。

#### 01. イシュー・ファースト

AIに問う前に「解くべき真の課題」を定義し、目的を再構築する力。

#### 02. 構造化・抽象化の思考

事象をシンプルに切り分け、思考とAI活用の範囲や精密さを見定めつつ、本質に迫る道筋を見いだす力。

#### 03. 仮説駆動の意思決定

不確実な中でも「仮の答え」を持ち、検証・修正を高速で回し、意志を込めて決める力。

#### 04. 事実 (Fact) と真実 (Truth) への執着

AIの推論を鵜呑みにせず、現場の実態を愚直に追う。個々の事実の羅列ではなく、真実に迫る力。

#### 05. 変革を実現する行動力

正論を吐くだけでなく、人を巻き込み、抵抗を超えて愚直に、泥臭く、目的実現、ミッションを完遂する力。

5つの力を着実に獲得し伸ばすために生成AIと正しく向き合う

# 生成AI時代のビジネスプロフェッショナル研修



## ■ 研修の対象

一流のビジネスパーソンを目指す次世代リーダー、AI時代に自らの提供価値を飛躍させたい中堅社員、組織の変革を牽引するチェンジリーダーなど、年代や職種、職位を問わず、自己変革を志すすべてのビジネスパーソンが対象となります。

## ■ 研修の期間

標準コースは2日間ですが、より実践的な内容や変革支援の伴走支援まで柔軟にカスタマイズいたします。

## ■ プログラム例 (2日間コースの場合)

### 1日目

時間	テーマ	補足
1h	①生成AI活用の3つのレベル …効率化、思考パートナーで満足していないか …「自己変革」こそ生成AIの真価 …演習: 生成AI活用度セルフチェック …生成AIによる講師の変革体験談	問題提起と アイズブレイク 目指す姿の提示 と刺激の提供
1h	②求められる本質的かつ普遍的な力…パート1 …古今東西の優れたビジネスパーソン像 …コンサルタントが見た優秀な人材とは …コンサルタントが獲得し発揮している力	④で扱う「意識の 高さ」を念頭に視 座を高める
2h	③生成AIの使いこなし …Level1: 文房具として使いこなす …Level2: 思考パートナーとして使いこなす …演習: 文房具としての活用法 …演習: 思考パートナーとしての活用法	身近な用途でも、 まだまだやれる ことがあること を示す
2h	④成果と成長の方程式…パート1 …意識の高さ×ハードワーク×地頭 …ハードワークは不可欠だが時間勝負ではない …生成AIの「網羅性」「体系化力」「情報量」 「反復力」「思考耐久性」「遠慮無用」を活かす …演習: 自身のパラメータ仮決め	ビジネスパー ソンとしての力を 高めることへの 動機付け、自身の 勝負どころをイ メージする

### 2日目

時間	テーマ	補足
1.5h	⑤Level3「自己変革」の方向性 …マネジャーとリーダーの違い …生成AI時代のコミュニケーション …生成AI時代の新しい思考習慣と行動習慣 …役割認識を変える …演習: 自己変革方向の「仮説」検討	自己変革とは何 をどの方向に変 えることかを知 り、変革方向の仮 説を立てる
1.5h	⑥本質的かつ普遍的な力…パート2 …5つの力とその発揮どころを理解する …職場で求められる「以上」「以外」が差を生む …ピーターの法則を「意識の高さ」で超える …演習: 5つの力別に過去の自分を振り返る	5つの力について 具体例を踏まえ て理解を深め、自 身の現在地を知 る
2h	⑦自己変革のシナリオ …生成AIに任せること、頼ること、甘えること …自分の脳で考えること、自分が行動すること …「修羅場」から逃げないための生成AI活用 …演習: ④⑤⑥を踏まえたシナリオ立案 …演習: 生成AIによるシナリオ評価	生成AIに頼るこ とは頼り、自分が 考えてやるべき ことを明確にし る
1h	⑧対話 …講師、参加者全体での振り返り …率直な意見交換	高いレベルを目 指す者同士で意 思を固める

## ■ 実施事例・成果

### 事例1：専門商社

- 対象 : 次世代経営幹部候補および営業リーダー
- 内容 : 標準2日間コースの実施
- 現在の状況 : 受講者は、AIの推論を鵜呑みにせず、現場の事実（ファクト）に執着する「イシュー・ファースト」の思考を実践し始めています。単なる効率化を超え、AIを自らの思考の増幅装置として位置づけ、商材の新しい付加価値定義に向けた独自の仮説検証サイクルを回し続ける状態を目指して、現在日々の業務でトライを続けています。

### 事例2：金融機関

- 対象 : 本部スタッフおよびマネジャー層
- 内容 : 3ヶ月間の伴走支援型アクションラーニング
- 成果 : 3ヶ月間の伴走を通じ、定型業務の効率化や思考の質的向上を図るだけでなく、変革リーダーとして自らの役割を拡張的に捉える入り口に立ちました。AIを活用することで生まれた余力を、複雑なステークホルダー調整や未来の価値創造に充てるなど、思考習慣と行動習慣の劇的なチェンジを本人たちが強く自覚し、組織を牽引する姿勢が顕著に見られるようになってきました。

## 【本件ご質問等問合せ窓口】

株式会社日本能率協会コンサルティング 研修マネジメントセンター  
東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル7階 TEL : 03-4531-4317 E-mail : learning@jmac.co.jp